

2021年8月25日

新規受託項目のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度、下記の検査項目を新たに受託開始させていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。

今後も弊社では皆様方のご要望にお応えできるよう、検査内容を充実させて参りますので、何卒お引き立ての程、宜しく願い申し上げます。

敬白

記

【新規受託項目】

コードNo. (新システム / 従来システム)	検査項目名
13540 / 6080	IV型コラーゲン・7S/CLEIA

IV型コラーゲン・7Sは基底膜構成成分であるIV型コラーゲンN末端の7S領域を指し、蛋白分解酵素の影響を受けにくいいため血中では安定しています。

正常な肝臓の類洞中には基底膜は存在しませんが、肝線維化が起こると類洞周辺に基底膜構成成分が分泌されて沈着し、一部が血中に漏出します。IV型コラーゲン・7Sは肝線維化の比較的早期から血中に増加することが知られているため、肝線維化の指標として有用です。

この度、CLEIA法による検査試薬での受託を新たに開始いたします。

【開始時期】2021年9月1日(水) ご依頼分より

- 当該検査の受託開始に伴い、現行のIV型コラーゲン・7S(RIA・2抗体法)〈コード No.03957/568〉は2022年3月30日(水)ご依頼分をもちまして検査の受託中止を予定しております。

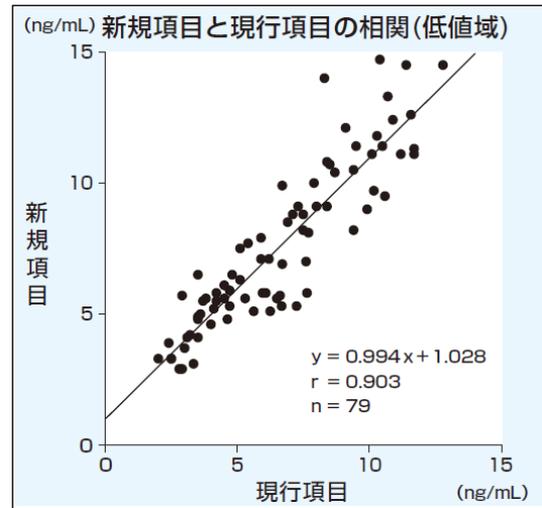
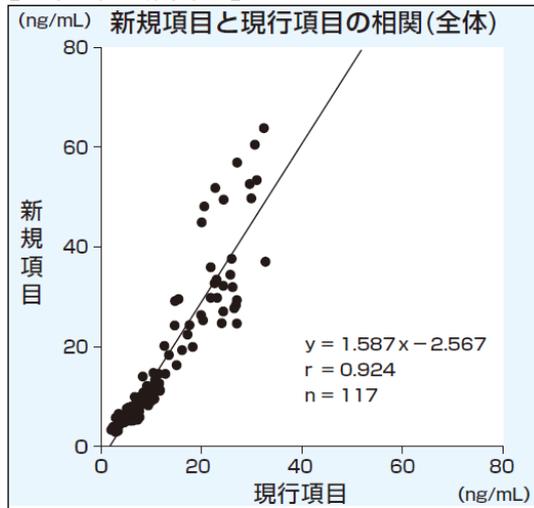
尚、詳細につきましては、営業担当者またはインフォメーションまでお問い合わせ下さい。

【受託要領】

検査項目名	IV型コラーゲン・7S/CLEIA
コード No.	(新システム) 13540 / (従来システム) 6080
検体量	血清 0.5mL
採取容器	B (汎用容器)
保存方法	冷蔵
検査方法	CLEIA
基準範囲	4.4以下 ng/mL
所要日数	3~4日
検査実施料/判断料	148点 / 生化学的検査(I) 144点
	IV型コラーゲン・7SとMac-2結合蛋白糖鎖修飾異性体、オートタキシン、プロコラーゲン-III-ペプチド(P-III-P)、IV型コラーゲン、ヒアルロン酸を併せて実施した場合は、主たるもののみ算定する。

《検査方法の参考文献》 大高木結媛, 他:医学と薬学 77, 785~792, 2020.

【ご参考：相関図】



(委託先検討資料)

以上